



By appointment
to HM The Queen
motor car manufacturers
Bentley Motors Limited
Crewe Cheshire



By appointment
to HRH The Prince of Wales
motor car manufacturers
Bentley Motors Limited
Crewe Cheshire



BENTLEY

報道発表資料

失われた名車: 1939 年製 BENTLEY CORNICHE を MULLINER が完璧に復元

- Mulliner によって完全な姿で蘇った Bentley Corniche
- 伝統的コーチビルディングの技法を駆使、オリジナルパーツを流用、新たなパーツも製作
- Bentley 史を語る上で欠かせないモデルの復活
- オリジナルの 1939 年製 Corniche は戦時中にフランスで爆撃に遭い消失
- 復元された Corniche は 9 月のサロン・プリヴェで初公開、その後 Bentley ヘリテージカーとして世界各地のイベントで展示予定

(2019 年 8 月 8 日、クルー) Bentley はこの度、当ブランドを支えるモデルの歴史に多大な影響を与え、忘れられない記憶でありながらも消失してしまった名車の復元に成功しました。それが 1939 年に 1 台だけ試作された Corniche です。ゼロからの復元を通し、当ブランドが培ってきた革新的なデザインとテクノロジー、そしてビスポーク部門 Mulliner の多岐にわたる職人技の素晴らしさに改めて驚嘆させられ、傑作と名高い Embiricos 4¼リッターから R Type Continental への流れが途切れることなくつながりました。



**EXTRAORDINARY
YEARS**

Wayne Bruce

Director of Communications
wayne.bruce@bentley.co.uk
+44(0) 7780 004537

Andrea Baker

Head of Media Communications
Andrea.baker@bentley.co.uk
+44 (0) 7415 499252

Bentley Motors Ltd

Pyms Lane
Crewe
CW1 3PL

www.bentleymedia.com
communications@bentley.co.uk
@BentleyComms

Mulliner の技によって蘇った貴重な Corniche は元々、1939 年 10 月に発売が予定されていた当時最先端のモデル、MkV サルーンの高性能バージョンという位置付けで試作されたクルマでした。

Corniche のスタイリングは、1920 年代～1930 年代のトラディショナルな Bentley とは大きく異なり、スピードとパフォーマンスを向上させるために流線型ボディを採用した画期的なものでした。戦後に発表された R Type Continental から現在の Continental GT に至るまで、Corniche が残した影響は計り知れません。



By appointment
to HM The Queen
motor car manufacturers
Bentley Motors Limited
Crewe Cheshire



By appointment
to HRH The Prince of Wales
motor car manufacturers
Bentley Motors Limited
Crewe Cheshire



BENTLEY

報道発表資料

オリジナルの Corniche は 1939 年、第二次世界大戦中にフランスで消失しています。事の発端は 1939 年 8 月、フランスでの走行試験に戻る途中の事故でした。事故による破損がひどく、シャシーはダービーにある Bentley 工場に送られましたが、フランスで修理されたボディはその同じ年、ディエップ港で爆撃に遭い、この世から姿を消しました。

もう二度とその姿を見ることはできないはずでした。

Corniche の復元プロジェクトがスタートしたのは何年も前のことです。当初は W.O. Bentley Memorial Foundation と Sir Henry Royce Memorial Foundation のボランティアによって進められていましたが、このプロジェクトに注目した Adrian Hallmark 会長兼 CEO の指揮の下、2018 年 2 月に Bentley に移管され、Bentley 創立 100 周年記念の一環として 2019 年中の完成を目指すこととなりました。

100

**EXTRAORDINARY
YEARS**

Wayne Bruce

Director of Communications
wayne.bruce@bentley.co.uk
+44(0) 7780 004537

Andrea Baker

Head of Media Communications
Andrea.baker@bentley.co.uk
+44 (0) 7415 499252

Bentley Motors Ltd

Pyms Lane
Crewe
CW1 3PL

www.bentleymedia.com
communications@bentley.co.uk
@BentleyComms

「1939 年製 Corniche は Bentley のデザイン言語を確立したクルマであり、後に登場した R Type Continental と見比べても、そのデザインの共通性は一目瞭然です。Corniche は Bentley の歴史に残る極めて重要なクルマでした。英国生まれのこの名車には、当時の最先端デザインとテクノロジーが注ぎ込まれていました」と Adrian Hallmark 会長兼 CEO は語ります。「Mulliner によって見事に復元された Corniche をご覧いただければ、当社が現代のモデルを美しくカスタマイズするだけでなく、過去の資料を基に名車を復元する高い技術力を有していることをお分かりいただけたと思います」

このプロジェクトは当然のごとく Mulliner に委ねられました。Mulliner は 1970 年代以来、コレクターや王室からのワンオフモデルの依頼を受けてきましたし、2002 年にはイギリス王室向けステートリムジンを 2 台製造しています。現在は量産モデルをお客様のご要望通りに仕上げています。Mulliner が手掛ける名車再現プロジ



By appointment
to HM The Queen
motor car manufacturers
Bentley Motors Limited
Crewe Cheshire



By appointment
to HRH The Prince of Wales
motor car manufacturers
Bentley Motors Limited
Crewe Cheshire



BENTLEY

報道発表資料

エクト第一弾となった Corniche には、Mulliner が持つコーチビルディングとレストアに関する技術のすべてが注がれました。

Corniche の復元は、Bentley のビスポークとコーチビルディングを担う Mulliner の職人技と当時の図面だけを頼りにクルー工場で行われました。機械部品は 1939 年製 Corniche と MkV から流用し、ボディは細部に至るまでオリジナルモデルそっくりに製作されました。

「チーム一丸となって取り組みました」と Bentley デザインディレクターと Mulliner ディレクターを兼任する Stefan Sielaff 氏は話します。「Mulliner をはじめ、Bentley Motors で働く熟練の職人達は皆、この車の完成に大きな誇りを感じています」

復活した Corniche は、9 月にイギリスのブレンハイム城で開催されるクラシックカーイベント「サロン・プリヴェ」にて初公開されます。その後、Bentley のヘリテージカーに仲間入りし、W.O. Bentley の 8 リッターやバーキン卿の Blower とともに世界各国のイベントで展示されます。



**EXTRAORDINARY
YEARS**

蘇った幻の名車

Wayne Bruce

Director of Communications
wayne.bruce@bentley.co.uk
+44(0) 7780 004537

Andrea Baker

Head of Media Communications
Andrea.baker@bentley.co.uk
+44 (0) 7415 499252

Bentley Motors Ltd

Pyms Lane
Crewe
CW1 3PL

www.bentleymedia.com
communications@bentley.co.uk
@BentleyComms

オリジナルの Corniche が製作された当時は、同モデルをさらに数台製造する予定で部品も製作されており、そうした部品の多くは 1970 年代初頭まで保管されていましたが、後に専門家や愛好家に売却されていきました。2001 年になると、自動車史研究者であり、Bentley でディレクターを務めたこともある Ken Lea 氏が、当時のオリジナルパーツを使用することを基本に、Corniche を復元するという決断を下します。

このプロジェクトは元々ダービーを拠点とし、シャシーの組み立てに必要な情報や部品はボランティアが収集していました。2008 年にプロジェクトが資金難に陥った



By appointment
to HM The Queen
motor car manufacturers
Bentley Motors Limited
Crewe Cheshire



By appointment
to HRH The Prince of Wales
motor car manufacturers
Bentley Motors Limited
Crewe Cheshire



BENTLEY

報道発表資料

際には Bentley Motors が資金を援助し、ハンプシャー州ライミントンのコーチビルダー Ashley & James の協力も得て、アッシュフレームとアルミニウムボディの製作が開始されました。ボディは、オリジナル Corniche のデザイナーであった George Paulin 氏のご家族から外観図を提供していただき、製作されました。

Bentley Motors の会長兼 CEO に就任した Adrian Hallmark 氏の要請によって Mulliner に持ち込まれるまでは、このプロジェクトは遅々とした歩みでした。

Corniche 復元プロジェクトを率いたのは、Ken Lea 氏、ヘリテージ責任者の Robin Peel 氏、Mulliner オペレーションマネージャーの Ian Broomhall 氏、Mulliner スペシャルプロジェクトリーダーの Glyn Davies 氏の 4 名でした。

Mulliner はもちろん、Bentley Motors に関わる大勢の人たちが Corniche の復元のためにプライベートの時間を費やしました。他部門からの支援もありました。



**EXTRAORDINARY
YEARS**

Wayne Bruce

Director of Communications
wayne.bruce@bentley.co.uk
+44(0) 7780 004537

Andrea Baker

Head of Media Communications
Andrea.baker@bentley.co.uk
+44 (0) 7415 499252

Bentley Motors Ltd

Pyms Lane
Crewe
CW1 3PL

www.bentleymedia.com
communications@bentley.co.uk
@BentleyComms

Mulsanne のホワイトボディ製作チームはパネルを手作業で成形する技を活かし、パネルをディテールまで精巧に仕上げましたし、ペイントラボのスタッフは、参考となる資料が乏しいにも関わらず、膨大な時間を費やし、ボディのメインカラーとなる「インペリアルマルーン」とボディサイドを彩る「ヘザーグレー」のカラーサンプルを作成しました。インテリアデザイン責任者 Darren Day 氏は自身のチームを率い、詳細な歴史的な研究資料を参考にシートとドアトリムの CAD デザインを制作しました。Mulliner トリムチームはデザイン画を基に、当時に相応しい Vanvooren 社スタイルのインテリアを完成させました。インテリアには、Connolly 製 Vaumol レザー、イングランド西部特産の生地、遠い地で見つかった素材から作られたカーペットなどが使用されました。

Mulliner のワークショップでは、マスターカーペンターの Gary Bedson 氏がスチームブースを考案し、インテリアのウィンドウ周りの木材をほんの少し曲げるだけの



By appointment
to HM The Queen
motor car manufacturers
Bentley Motors Limited
Crewe Cheshire



By appointment
to HRH The Prince of Wales
motor car manufacturers
Bentley Motors Limited
Crewe Cheshire



BENTLEY

報道発表資料

ために 1 時間以上もスチームにまみれて作業することも珍しくありませんでした。他のチームメンバーは CAD を用いてエアフローの分析と個々のスラットの設計を行い、フロントグリルの再現に尽力しました。最終的には熟練の金属加工職人が 3 ヶ月かけてフロントグリルを完成させました。

Mulliner に所属する 6 名の見習い職人も名車復元に至るまでプロジェクトに関わり、そのうちの 1 名は Corniche のトランクに設置するツールトレイの複製を手掛けました。

このプロジェクトは Mulliner 無くしては成り立ちませんでした。「インペリアルマールーン」と「ヘザーグレー」という特別なペイントカラーをはじめ、独特のインテリアトリム、ツールトレイなどのアクセサリ、そして Mulliner 特製レッドプレートに至るまで、どれもゼロから作成されました。

オリジナルの 1939 製 Corniche



EXTRAORDINARY
YEARS

Wayne Bruce

Director of Communications
wayne.bruce@bentley.co.uk
+44(0) 7780 004537

Andrea Baker

Head of Media Communications
Andrea.baker@bentley.co.uk
+44 (0) 7415 499252

Bentley Motors Ltd

Pyms Lane
Crewe
CW1 3PL

www.bentleymedia.com
communications@bentley.co.uk
@BentleyComms

1930 年代後半、ギリシャ人レーサーの André Embiricos 氏は、既存の 4½リッターのシャシーをベースとしたスポーティな Bentley の製作を依頼しました。デザインを担当したのは才能溢れるデザイナー Georges Paulin 氏、製作したのはフランスのコーチビルダー Pourtout でした。個人が依頼したクルマではありましたが、Bentley のエンジニアと経営陣はこのクルマを絶賛。当時発売が予定されていた MkV サルーンにはスポーツバージョンが必要であると確信し、その実現に秘かに意欲を燃やしました。

その考えを形にすべく試作されたのが Corniche でした。軽量鋼を用いた軽量シャシーに MkV のエンジンをチューンナップして搭載し、オーバードライブギアボックスが組み合わされました。Corniche はボディをデザインしたフランスのカーデザ



By appointment
to HM The Queen
motor car manufacturers
Bentley Motors Limited
Crewe Cheshire



By appointment
to HRH The Prince of Wales
motor car manufacturers
Bentley Motors Limited
Crewe Cheshire



BENTLEY

報道発表資料

イナー Georges Paulin 氏、ボディを製作したパリの Carrosserie Vanvooren 社、そして Bentley とのコラボレーションによって誕生したのです。

1939 年 5 月に完成したクルマは、ブルックランズサーキットでの走行試験で時速 100 マイルを大幅に上回り、標準仕様の MkV から飛躍的に進化した性能を見せつけました。流線型のボディは当時の量産車では目新しく、Corniche の流れるようなラインは時代を先取りしていました。それまでの Bentley の顔であった巨大でアップライトなラジエターが最高速度向上の妨げになること、その解決策として Corniche の流線型のノーズが有効であることが十分証明されました。

前後にヒンジ付きのドアを備え、ピラーを取り払ったボディも当時としては極めて革新的で、フロントウィングの複雑な曲線とリアのゆったりとした形状は、当時の典型的なデザインとはかけ離れたものでした。まだまだ古風であった 1930 年代のイギリスにおいて、このクルマは空想が現実になったような衝撃でした。



**EXTRAORDINARY
YEARS**

Wayne Bruce

Director of Communications
wayne.bruce@bentley.co.uk
+44(0) 7780 004537

Andrea Baker

Head of Media Communications
Andrea.baker@bentley.co.uk
+44 (0) 7415 499252

Bentley Motors Ltd

Pyms Lane
Crewe
CW1 3PL

www.bentleymedia.com
communications@bentley.co.uk
@BentleyComms

ブルックランズでの走行試験を終えた Corniche はフランスに送られ、公道での走行試験に臨みましたが、1939 年 7 月にバスと衝突して破損し、その修理とボディ改良のため、一旦 Vanvooren 社に戻されました。修理は 8 月 8 日に完了し、引き取りに訪れた Bentley のテストドライバーは、そのままフランスのシャトールーにある Bentley の試験場に向かいました。目的地まであと少しという地点に差し掛かったとき、割り込み車両を避けようとしたテストドライバーが道はずれて木に衝突。Corniche は横転し、ひどく破損してしまいました。

Corniche はその年の後半にイギリスのアールズコートとパリモーターショーでの展示を控えていたため、修理はまったなしでした。ボディはシャシーから取り外され、シャシーはクルー工場に、ボディはフランスの修理工場に届けられました。



By appointment
to HM The Queen
motor car manufacturers
Bentley Motors Limited
Crewe Cheshire



By appointment
to HRH The Prince of Wales
motor car manufacturers
Bentley Motors Limited
Crewe Cheshire



BENTLEY

報道発表資料

Corniche のボディはフランスでの修理が無事に完了し、ディエップ港からイギリスに輸送されるはずでした。しかし、港での手続きが遅れ、出荷を待っている間にディエップは激しい爆撃を受け、Corniche のボディも破壊されてしまいました。第二次世界大戦中の出来事でした。

創立 100 周年記念イベント

2019 年 7 月 10 日、Bentley は創立 100 周年を迎えました。100 周年という節目を迎えられる会社は決して多くはありません。今年は様々な記念イベントが年間を通して世界各地で催されています。

Bentley が自動車とともに歩んできた 100 年の進化の歴史を知っていただき、世界市場で成功を収めている現在とイノベーションがもたらすエキサイティングな未来を感じていただけるイベントとなっています。

- 以上 -

100

**EXTRAORDINARY
YEARS**

Wayne Bruce

Director of Communications
wayne.bruce@bentley.co.uk
+44(0) 7780 004537

Andrea Baker

Head of Media Communications
Andrea.baker@bentley.co.uk
+44 (0) 7415 499252

Bentley Motors Ltd

Pyms Lane
Crewe
CW1 3PL

www.bentleymedia.com
communications@bentley.co.uk
@BentleyComms

編集者の皆様へ

Bentley Motors は、世界トップの人気を誇る超高級車ブランドです。本社は英国クルーにあり、Continental、Flying Spur、Bentayga、Mulsanne という 4 つのラインアップの設計から R&D、エンジニアリング、製造までを一貫して本社で管理しています。何世代も受け継がれてきた技を駆使するクラフトマンシップ、エンジニアリングの専門知識、そして最先端のテクノロジーを融合させることは、Bentley のような英国高級自動車メーカーだからこそなせる技です。また、付加価値の高い英国製造業の代表例とも言えます。クルー本社では、約 4,000 人の従業員が勤務しています。